

あおき

第17号
2020.MAR

令和2年3月発行



Contents

憶地域まちづくり推進委員会	P2~7
憶地域自治区地域協議会	P8
憶地区社会福祉協議会	P9
憶公民館	P10
宮崎地区交流センター	P11
憶地域事務所	P12



広報「あおき」は「地域コミュニティ活動交付金」を活用して発行しています



まちづくりの祭典 in あおき事業



開催日: 令和元年12月8日(日)10時～14時30分

場 所: 憶地域事務所周辺、憶公民館、宮崎市消防局北消防署東分署

令和になって初めての「まちづくりの祭典inあおき」は皆さまのご協力で素晴らしい祭典となりました。

憶地域事務所駐車場周辺



北消防署東分署



憶・生目交流事業

令和元年11月24日生目地区総合文化祭は、浜田水産・長田農園・井野農園に出店していただきました。

12月8日は「まちづくりの祭典inあおき」事業は生目地区の農産物の販売とみそ汁の振る舞いがあり、とても美味しく大好評でした。



安全対策部会

★憶地域防災対策事業

憶地区自治会連合会と共同主催・憶地区社会福祉協議会共催にて憶地域合同防災訓練を実施しました。

令和元年9月1日、地域内4小学校を会場に本部を憶地域事務所に置き、本部では情報伝達訓練、各会場では地域性を考慮した避難誘導・救出救護・救命救急・煙体験等の訓練を行い、宮崎港小学校の訓練はTVニュースでも取り上げられました。参加者905名



★憶地域青色パトロール推進事業



隊員更新・新規隊員を募集し、組織拡大を図りました。

総会・講習会を9月27日開催。参加者57名

青葉交番管内・一の宮交番管内・阿波岐原交番管内地域のパトロールを実施することで犯罪防止、青少年の健全育成に努めました。

★備蓄非常食購入事業

備蓄場所／憶地域事務所・憶小学校・憶北小学校・宮崎港小学校・潮見小学校・小戸町二区自治会



災害時の初期対応用に非常食を備蓄しています。今年度は期限切れが近い非常食の入れ替えを憶地域事務所・憶小学校・宮崎港小学校・潮見小学校で行いました。期限切れが近いものは地域のイベント、会議の際に配布しました。

★地域安全表示設置事業

管内の事故防止や災害・防犯への意識向上を図る表示設置を行っています。

★応急手当講習事業

救急時に備えて、小児向け・成人向けに地域の方々に対象としたAED操作を含む応急手当講習を開催しました。リトルアン（人形）・AEDデモ機の貸し出しや各種地縁団体の講習会の協力も実施しています。

文化部会

*あおきの文化の継承・発掘・保存事業

昔から受けつがれてきた「憶の盆踊り」の継承活動を通して、保育園・小中学校地域団体へ指導してきました。また地域団体へ指導してきました。また、憶公民館の自主グループ「まつりうた祭歌」の皆さんの協力ですっきりとした指導内容になっています。

・憶保育園

夕涼み会

毎年、練習を重ねてお祭りを皆で元気に盛り上げています。今年度は自分たちで実施しました。

・憶北小学校

盆踊り授業

地域の夏祭り参加の願いをこめ、4年生に踊り、うた、はやし、太鼓の講習をしました。



・憶小学校

3年生の授業

運動会で盆踊りを取り入れたダンスをするために盆踊り（踊り、うた、はやし、太鼓）を生徒だけで行うための講習を行いました。



・憶中学校

地域学習の分科授業として武道館で実施しました。



運動会では元気いっぱい発表ができました。憶地区文化祭でも発表しました。

*あおきのカレンダー事業



憶地域の名所・旧跡・観光地等を基にカレンダー製作を行っています。毎年3月に完成し、皆さんに配布しております。ご希望の方は、事務局までお知らせください。

福祉部会

★子育て支援事業

・おしゃべりカフェ

●日時：令和元年7月26日(金)

今回はヨガを体験して、ストレス発散のいい時間となりました。

また、お茶を飲みながらおしゃべりカフェを行い、子育ての先輩方にアドバイスを貰い、普段の子育ての悩みの解決の糸口となりました。



・お兄ちゃんとお姉ちゃんと遊ぼう

●日時：令和元年8月23日(金)



今年は小学校のグラウンドの片隅を貸していただき、初めて水遊びをしました。ボランティアに入ってくれた中学生も参加した子ども達と一緒に遊びました。

・チビッ子運動会

●日時：令和元年10月25日(金)

お天気に恵まれ秋空のもと、芝生広場でミニ運動会を開催しました。チビッ子の笑顔にスタッフも癒されました。



・思春期の子どもを持つ保護者向けの研修会

●日時：令和元年11月29日(金)

「子供の食を考えると」をキーワードにNPO法人ベジフルバスケットの方を講師としてお迎えし、毎日何気なく口にしている食を実験も含めて大人も子供も一緒に勉強をしました。



★ふれあい会食事業

●日時：通年(年15回)

70才以上の方を対象に介護予防の促進・健康診断の促進を行い、地区の方々との交流を深めるために、民生委員さんの協力を得て会食会を開催しました。まだ、参加されていない方もぜひ御参加下さい。



★救急医療支援事業

●日時：通年

地域内の高齢者や障がい者の方へ配布をしている医療情報キットです。今年度はを交換し、試験的に熱中症対策のため、民生委員の協力を得て水のペットボトルを9月に配布をしました。



地域再生部会

★憶地域人材育成事業



「先進地視察研修」は、令和元年11月初旬に農業科学公園(ルピナスパーク)を訪れ、食育体験として苳ジャムと米粉蒸しパン作りに挑戦し、満足する物が出来、参加者で分けました。

その後視察研修として、石井記念友愛社を訪れ、石井十次の経歴や基本理念等についての講話を聞いた後、施設の見学を行い、大変有意義な研修が出来ました。

「パソコン初心者講習会」を9月から6回、憶地域まちづくり推進委員会の部会員を対象に開催しました。講座は、主にWord、Excelについて行い、各回数名が受講されました。お疲れ様でした。

★地域まちづくり掲示板設置事業

今年度も、新たに地域まちづくり掲示板を1台設置し、11月に自治会長に引渡しました。また設置以外に、以前に設置した掲示板の利活用状況等の確認を11月迄に行いました。【設置場所：高洲町】



環境部会

★一ツ葉入り江を市民の里浜にする事業

一ツ葉入り江はもともと市内の学校の別れ遠足、地域の小運動会、市民のピクニックなどの場所として親しまれてきました。そこに5月中旬ごろ絶滅が心配されるコアジサシが飛来するのを、市民に暖かく見守って頂き、保護する活動に取り組んできました。しかし、毎年カラス等に卵やヒナが襲われ全滅するという被害に遭ってきました。営巣場所の整備に手を入れすぎたかもしれないとの反省から、今年はある程度自然の成り行きにしてみ守りました。結果は上空に数十羽飛来したのみで営巣は見られませんでした。



例年のように市民

一斉清掃の日に合わせて櫛中・宮崎中・宮崎学園・海洋高の生徒さん達442名参加による砂嘴や浜のゴミの清掃（両中学生「コアジサシプロジェクト」と呼んでいる）に取り組みました。また干潟観察会は子ども中心に228名の（+スタッフ30名）と盛り上がりしました。



★新別府川・江田川等をきれいにする事業

この事業では、①両河川の水質検査によるデータ積み上げ、②市への要望と共に部会員による江田川の絶滅危惧種コウホネ・ミズキンバイ保護のための外来種オオフサモ撤去と堤防雑草刈り取りクリーン作戦（今年は海洋高校生7名が実習の一環として参加）、③新別府川の「濁り」解消対策を県当局に要望し続けること、④きれいな流れの証となるホタルの飼育と放流（願うのはホタルの自然発生サイクル実現）、⑤里山の風情と古代歴史のロマンを語る遺跡が散在する江田川周辺を散策する会（56名の参加）、などに取り組みました。また、関連する事業として、学校の地域学習の支援（ミニ水族館や江田川の生物採取・田植え・稲刈り等）にも関わりました。



これらの取り組みが認められ、6月には環境保全功労者として環境大臣からの表彰を受けました。

★櫛地域花いっぱい運動事業

3・11の被災地福島と繋がり励ます「ひまわり里親」の活動と事務所の花壇や地域に花がいっぱい咲くことを願って花を植えることを呼びかけました。

事務所の花壇は10月の「宮崎市景観まちづくり推進大会」において、櫛中・宮崎中の中央公園での「ひまわりプロジェクト」や花壇づくり活動と共に市長表彰を頂きました。



教育連携部会

地域と学校の連携事業

日時：4月～3月実施

- 檣中学校・宮崎中学校「ひまわり里親プロジェクト」「檣地域花いっぱい運動」

宮崎市中央公園で福島に送る種を収穫する



ためのひまわりを育てた後に、去年から花（ペチュニアなど）を植えて市民の皆さんの目を楽しませています。宮崎市「花のまちづくりコンクール」で学校部門優良賞をいただきました（10月19日）。

日時：9月26日（木）実施

- 檣北小学校「3年生の江田川の授業」



「江田川について学ぼう」環境部会の方に講師になっていただき授業を行いました。

後日、環境部会の皆さんが江田川の魚や植物を採取して檣北小学校の水槽で「ミニ水族館」として展示を行いました。

日時：1月15日（水）実施

- 檣小学校「防災フィールドワーク」



安全マップを作るため事前に、地域の方と子供たちが各班に分かれて通学路の危険箇所の点検を行いました。

各班のコースを地域の方々と一緒に歩いて回りました。

日時：8月1日（木）実施

- 地域の中学校交流事業「絵手紙講座」

今年は、年賀状作りに役立つ「絵手紙」の書き方を文化部長の仁田協康二さんに教えていただきました。



日時：10月28日（月）実施

- 潮見小学校「おもいパーティーをしよう」



2年生の授業で、学校で育てたサツマイモを使って地域の皆さんと一緒に料理を作り、おもいパーティーをしました。

日時：11月8日（金）実施

- 宮崎港小学校「大豆の収穫作業」

5年生の総合学習で、地域の方に協力していただき大豆の収穫を行いました。去年も今年も大豊作でした。この大豆で味噌づくりにチャレンジします。



★未来につなぐ体験スクール事業

日時：10月5日（土）実施

地域の小学生を中心とした子ども達が、地域の方々から災害時に役立つご飯作り（ポリ袋炊飯）やカレー作り、新聞紙スリッパ作りなどを行い、スポレク部会の皆さんから指導していただいて輪投げ・ペタンク等楽しいニュースポーツ体験を行いました。



スポレク部会

★憶地域健康づくり事業

・ふれあいサイクリング大会

- 日時：令和元年7月28日(日)
- 場所：阿波岐原森林公園→サンマリーナ宮崎→サンビーチツ葉→みやざき臨海公園内を周遊(約6キロ)

宮崎臨海公園内のマリーナやツ葉ビーチを眺めながら、のんびり、ゆっくりサイクリングを楽しみました。



・歩こう会

- 日時：令和元年11月4日(月)振替休日
- 場所：サンビーチツ葉→フローランテ宮崎前→花のパークウェイ(約6キロ)

森林公園内の松林を歩き、心も体もリフレッシュ。ご家族での参加や、中学生の参加も多く、楽しい会話をしながら、皆さん元気に歩きました。初めて参加される方は、「こんな素敵な場所があったんですね。とっても気持ちいいです。」と喜んでいらっしゃいました。頑張って歩いた後の豚汁とおにぎりの味は格別です。青少協の皆さんいつもありがとうございます。ご馳走様でした。



・室内スポーツ交流会

- 日時：令和2年1月18日(土)
- 場所：憶公民館体育館

初めて行ったニュースポーツ大会は老若男女がラダーゲッター・輪投げ・スカットボール・カローリングの4ゲームをチーム別で競いました。時季的に少し寒かったのですが、一球一投、真剣にゲームを楽しみました。最後にペタンの模擬試合もあり大いに盛り上がりしました。



表彰

- 法務大臣表彰
保護司20年：清水 美博
- 宮崎県警察署長表彰(防犯功労団代)
憶地域パトロール隊(憶まちづくり推進委員会安全対策部会)
- 宮崎市花まちづくりコンクール 地域活動部門 審査委員奨励賞
憶地域まちづくり推進委員会 環境部門
- 宮崎市花のまちづくりコンクール 学校部門 優良賞
宮崎市立憶中学校・宮崎中学校 生徒会
- 藍綬褒章(消防功績)
宮崎市消防団憶分団長：宮川 一郎

みんなで解いて応募してね!

クロスワード

応募締切
2020
3/27(金)
当日消印有効

2重枠A・B・C・D・Eを並べた言葉が答えです。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

一ツ葉?

宮崎臨海公園とは?

一ツ葉入江を中心に、北側にヨットハーバーや人口砂丘「サンビーチツ葉」や南側には魚釣り公園もありマリッジヤースボートが集中する公園です。また入り江の南側には、海の玄関口「宮崎港」があり、まさに「宮崎の海」が凝縮しており、海辺の自然が楽しめるエリアです。

よしのうた

- 祭りの儀式のこと
- かっ色でクチバシが曲がりすどい、わたしか科の鳥
- 礼儀をわきまえないこと
- うなぎに似て、すどい歯がある海魚
- 一門の仏法の教えを伝承する寺、または僧
- うっすらとほのかな様子
- 背びれは直立し、鋭い歯あってクジラなどをおそうイルカ科の海獣。
- いろんな組織に加入人々のこと
- 静かな夜の気分を表す叙情的な曲

賞品は
こちら



たのうた

- 代理、補欠のこと
- 物を入れる容器
- 雨が降った後、空にかかる七色の屈折現象で見えるもの
- 出っぱりとへこみで出っぱりのこと。〇〇レンズ
- 美しい顔かたちのこと。〇〇〇の増田さん!
- 雨の最も多い時期のこと
- 女性が兄・夫・恋人などを敬愛という言葉。〇〇君(きみ)
- 本当の実物 ⇄ にせもの
- 感謝の心
- ために飲むこと
- 地盤などが、地震等で沈み下がること

1	2	3		4	5
A					
6				7	
	8		9		
10				11	
				12	13
B					
	14		15		
	E				
16				D	

応募
方法

はがき、FAX、メール、持参可(用紙の形式は問いません。)必要事項を明記の上、お申し込み下さい。①答え、②住所、③お名前、④年齢、⑤電話番号、⑥憶のまちづくりについてのご意見をお書き添えの上、ご応募下さい。正解者の中から抽選で5名の方に憶地域の特産品を差し上げます。
※当選者には事務局よりご連絡差し上げます。
※なお賞品を事務局まで取りに来られる事が出来る方に限らせていただきます。

応募先

憶地域まちづくり推進委員会事務局

〒880-0841
宮崎県宮崎市吉村町江田原甲265-1
TEL.28-0101・FAX.83-0050
E-mail:aoki-machi@miyazaki-catv.ne.jp



憶地域まちづくり推進委員会

地域協議会



憶地域自治区

憶地域自治区地域協議会 は平成18年に発足し令和2年度15年目をむかえます。20名の憶地域の各団体から推薦、公募された委員が「地域の課題や市の施策について地域の意見を市長に提言する」とともに、「地域の情報交換や各団体との連絡・調整を図り、地域での課題や問題を解決するための取組を行う」という重要な役割を推進しています。



憶公民館の建て替えについて

憶地域自治区地域協議会は、地域自治区設置以来、憶公民館の建て替えを市への提言として意見書を提出してまいりましたが、ようやく複合型施設としての建て替えの協議が始まりました。



令和元年度の憶地域自治区地域協議会の活動状況

第3回【10/10(木)】



1. 報告

- (1) 市庁舎のあり方の検討について(庁舎管理課)
- (2) 憶公民館の建て替えについて(地域コミュニティ課)

2. 議題

- (1) お宝発掘・発展・発信事業の事業(憶人事業)の事業継続について
- (2) 令和元年度憶地域自治区地域協議会から市への意見書提出について
- (3) 令和2年度 憶地域まちづくり推進委員会事業への要望事項について
- (4) 意見交換会及び憶まちづくりプランのアンケートについて
- (5) 憶地域まちづくり推進委員会の事業状況報告
- (6) その他 これからの地域のまちづくりについて

第4回【11/21(木)】

1. 報告

- (1) 平成30年度宮崎市地域コミュニティ活動交付金活用事業評価報告書の概要について(地域コミュニティ課)

2. 議題

- (1) 令和元年度憶地域自治区地域協議会から市への意見書(提言事項)提出について
- (2) 令和2年度 憶地域まちづくり推進委員会事業への要望事項について
- (3) 各専門委員会の活動状況報告
・ お宝事業推進専門委員会
- (4) 憶地域まちづくり推進委員会の事業状況報告



第5回【1/30(木)】

1. 報告

- (1) 憶公民館の建て替えについて(地域コミュニティ課)
- (2) 宮崎市立地適正化計画策定に関するパブリックコメントについて(都市計画課)

2. 協議

- (1) 令和元年度 憶地域自治区地域協議会から市への意見書(提言事項)提出について
- (2) お宝事業推進委員会からの「報告」について
- (3) 令和元年度 憶地域まちづくり推進委員会の事業進捗状況について
- (4) 令和2年度 憶地域まちづくり推進委員会の事業計画概要について

憶地区社会福祉協議会



「ボランティアの日 in あおき」 ～あなたの困りごと助けますボランティア～



令和元年12月14日(土)午前9時から12時まで、55名で憶地域のボランティア活動を行いました。

民生委員児童委員の皆さんに事前に困りごとの調査をしていただき、依頼のあった高齢者や障がい者のお宅へ訪問し、約1時間程度草取りや室内清掃等を行いました。

ボランティアの皆さんは、憶公民館に集合し、事務局の説明を聞いた後、必要な道具等を持参し、10グループに分かれて現地へ出発しました。

憶中・宮崎中の生徒さんも参加していただき、「めっちゃやりがいあるわー!」という声も聞け、笑顔いっぱい楽しそうに除草作業をしてくれた生徒さん達、ありがとうございました。伺ったお宅の方々から感謝の言葉をたくさんいただき、ボランティアの皆さんも嬉しそうでした。

今年度から始めたこの「ボランティアの日」を定着させ、地域の困りごとは、地域で助け合える、住みよい憶地域を目指しましょう。



憶地区社会福祉協議会では、ボランティア活動に参加くださる方を募集しています。何でもないちょっとしたことで困っている方はたくさんいらっしゃいます。できる事だけでも構いませんので、皆さんの力を少し貸していただけませんか？ご協力いただける方は下記事務局までご連絡ください。お待ちしております。

賛助会員募集中

憶地区社会福祉協議会では、平成25年度より賛助会制度を取り入れています。

憶地区社会福祉協議会の活動にご賛同いただき、賛助会費を納入された方が賛助会員です。この賛助会費は、ふれあいサロン・会食会への助成、閉じこもりがちな高齢者への支援、健康ふくしまつり等の福祉活動に使わせていただいています。

《賛助会費》 ●個人1口 年 **500円** ●団体1口 年 **1,000円**

※会費は憶地区社会福祉協議会へご持参いただくか、下記までご連絡よろしくお願いたします。

お問い合わせは
右記事務所まで

憶地区社会
福祉協議会

〒880-0841 宮崎市吉村町江田原甲265-1 憶地域事務所内
TEL・FAX/0985-20-2147 Email: aokishakyo@miyazaki-catv.ne.jp



憶地区成人式

◆令和2年1月12日(日)
◆憶中学校体育館



ご来賓、恩師、保護者、地域の方々など多数のご出席をいただき、憶地区成人式が開催されました。参加した182名の新成人の皆さんの門出を、みなでお祝いしました。新成人の皆さんは、大人としての決意を新たにしていました。地域の皆さまのご協力まことにありがとうございました。



憶地区自治公民館連絡協議会
児玉静夫会長の祝辞



【清山由有さん】



【増竹航希さん】



アトラクション司会
池田さくらさん、
山田沙也加さん



【恩師からの温かいお祝いの言葉】



【2組に分かれて記念撮影】



令和2年度前期主催講座(予定)

講座は5月から開講します。詳しくは宮崎市生涯学習課発行
「令和2年度前期公民館講座案内」をご覧ください。

《成人対象》

- ① 宮崎の祭り唄
- ② 生活に役立つスマホ術
- ③ アイシングクッキーと
デコカップケーキづくり
- ④ 社交ダンス入門
- ⑤ はじめての色鉛筆画
- ⑥ 楽しく踊ってシェイプアップ
- ⑦ 吹こうハーモニカ

《子ども・親子対象》

- ♠ 夏休み子ども毛筆教室
- ♠ 親子で作ろう・遊ぼう工作教室
- *どちらも夏休みに実施します。

《子ども(5~12歳)対象》

- ♥ 楽しくはじめようキッズフラ

楽しくはじめよう
キッズフラ



新刊図書 案内

順番待ちの
ものもあります。
ご確認ください。

しなくていいがまん	小 林 麻 耶	9月1日 母からのバトン	樹 木 希 林
傑作はまだ	瀬 尾 まいこ	人間	又 吉 直 樹
あちらにいる鬼	井 上 荒 野	文房具図鑑	山 本 健太郎
とめどなく嘔く	桐 野 夏 生	ロウソクの科学	フ ァ ラ デ ー
ゼロトレ	石 村 友 見	こども六法	山 崎 聡一郎
彼女たちの場合は	江 國 香 織	おしりたんてい ラッキーキャットはだれのてに	ト □ ル
マジカルグランマ	柚 木 麻 子	おしりたんてい みはらしそうのかいじん	ト □ ル
思わず考えちゃう	ヨシタケシンスケ	おしりたんてい あやうし たんていじむしょ	ト □ ル
夫のトリセツ	黒 川 伊保子		

憶公民館にある図書の貸し出しについてお知らせ 宮崎市立図書館利用者カードでできます。また、宮崎市の「ホームページ」を利用して、宮崎市立図書館及び佐土原図書館の図書を憶公民館で受け取り(金曜日午後)と返却(公民館入口の図書返却BOX)もできます。ぜひご利用ください。

【憶 公 民 館】宮崎市吉村町江田原甲265番地1 (TEL28-1138 FAX25-9934)

宮崎地区成人式

令和2年1月12日(日)新成人146名の門出をお祝いました。



隼ジュニア太鼓が鳴り響き、セレモニーが厳かに始まりました。新成人実行委員の開式のことば、守永泰雄成人式実行委員会会長と市長代理の永易貞幸環境部長の新成人への祝辞がありました。これを受けて新成人の誓いのことば、新成人実行委員長山本健太さんのお礼のことばで式典は終了しました。

会場では、恩師の先生方を囲んで話す機会があり、在学当時のことを思い出しながら話している様子で、「あー」とか「そうそう」と友達と談笑する姿があちこちに見られました。

地域の皆様のご協力、本当にありがとうございました。

新しい本が入ります。

本は【新刊図書】も含めて市立図書館の図書カードで10冊まで2週間借りることができます。

【新刊図書・大人向け】

1. ケーキの切れない非行少年たち
2. そして、バトンが渡された
3. 急に具合が悪くなる
4. みえるとか みえないとか
5. ポッティチェリの裏庭
6. 茶室学講義
7. こども六法
8. タヌキとキツネ 偉人の名言
9. 幽玄の絵師 百鬼遊行絵巻
10. あふれでたのはやさしさだった



【新刊図書・子ども向け】

1. 飛行機のサバイバル1
2. 古代遺跡のサバイバル1
(秦の始皇帝陵編1)
3. 5分間のサバイバル 6年生
(科学クイズに挑戦!)
4. もっとざんねんないきもの事典
5. タヌキのきょうしつ
6. きみたち きょうから ともだち
7. おおにしせんせい
8. ノラネコぐんだん カレーライス
9. いのちのはな
10. おしりたんてい カレーなる事件 等



★ 憶地域事務所で 証明書 を発行しています。

- 住民票の写し・住民票の記載事項証明書 ●市税に関する諸証明書(所得証明書等)
- 戸籍謄本・戸籍抄本・身分証明書等(本籍地が宮崎市の方のみ) ●健康手帳
- 印鑑登録証明書
(印鑑登録番号証書もしくは有効期限内の住基カード、個人番号カードと4ケタの暗証番号の入力が必要です)
- はり・きゅう・あんま施設利用者証(国民健康保険、後期高齢者保険医療加入者が対象)

交付の際には
本人確認を
行っています。

※市税の証明の一部は市民課のみの発行となることがあります。

※代理の場合、本人からの委任状が必要になることがあります。事前にお問い合わせ下さい。

※住民異動や戸籍の届出、印鑑登録、市税等の申告や納税はできません。

詳しくは、宮崎市のホームページやNTT西日本タウンページ内の「宮崎市暮らしの便利帳」にも掲載があります。

《窓口業務》月～金曜日 8時30分～17時15分 ※土、日、祝休日、年末年始はお休み。【TEL:28-1111】

エコ活動 してみませんか?

憶地域事務所に使用済小型家電ボックス・廃食用油回収ボックスを設置しています。

25cm×10cmの投入口から入る小型家電を集めています。入らないものは「燃やせないごみ」として出してください。

使用済小型家電回収ボックス

回収対象品(42品目) ●ICレコーダー ●ETC車載ユニット ●音楽プレーヤー ●カーナビ ●懐中電灯 ●携帯電話 ●携帯用テレビ ●小型マッサージ器 ●コントローラ ●スピーカー ●体重計 ●デジタルカメラ ●トランシーバー ●ビデオカメラ ●ファクシミリ ●フィルムカメラ ●ヘアアイロン ●ドライヤー ●補聴器 ●万歩計 ●小型充電式電池 ●家庭用電動吸入器 ●DVD(BD・HDD・ビデオ)プレーヤー ●ハードディスクドライブ ●ヘッドホン ●イヤホン ●電子機器付属品(ACアダプタ、充電器、ケーブル類) ●ゲーム機(携帯型・据置型) ●電子玩具及び電動玩具 ●電子時計及び電気時計 ●電子血圧計 ●電子辞書 ●電子書籍端末 ●電子体温計 ●電気かみそり ●電卓 ●電動歯ブラシ ●電動バリカン ●電話機 ●USBメモリ ●ラジオ ●リモコン ●電子たばこ ●加熱式たばこ

「使用済み小型家電」の回収品目の追加

小型充電式(モバイルバッテリーを含む)などが原因と思われる、「エコクリーンプラザみやざき」での発火トラブルを防ぐため、次の品目を「使用済み小型家電」として令和元年10月1日から回収しています。

・小型充電式電池(本体・充電器)

・電子たばこ・加熱式たばこ

(電池が取り出せる場合、中から取り出し単体で!)



※上のマークがついた充電電池(バッテリー)単体のみ、今までどおり電気店など回収も可能

廃食用油回収ボックス

家庭から出る使用済つばら油や賞味期限切れの食用油で植物性のものを回収しています。

一憶地区拠点回収【使用済み小型家電回収ボックス】憶地域事務所・宮崎地区交流センター・イオン宮崎(1階イオンスタイル食品入り口)・生活協同組合コープみやざき宮脇店

【廃油ボックス】憶公民館・宮崎地区交流センター・ながの屋浮之城店

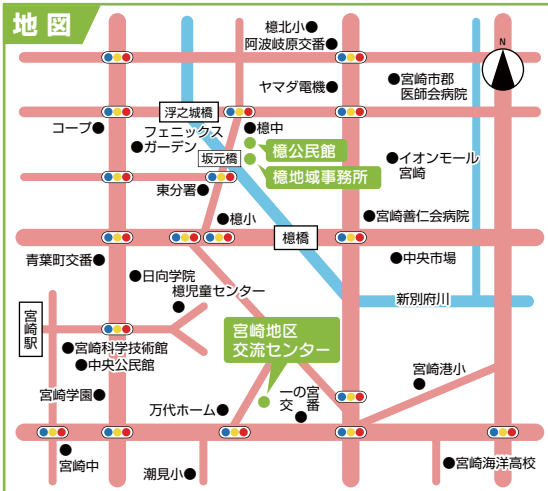
〔乾電池回収ボックスは、憶公民館・宮崎地区交流センターに設置していますが、令和2年3月31日で廃止となります。〕
〔「その他資源物」の収集の日(月1回)に出してください。〕

各施設の業務(営業)時間のみ回収となります。

あおき人 no.7 地域の話の人を紹介していきます。

井野三男さん(76歳)

今回は憶地区社会福祉協議会会長の井野三男さんをご紹介します。森永乳業(株)を15年前に退職されると同時に山崎町地区の民生委員児童委員に就任され昨年12月の改選まで憶北地区の民生委員児童員協議会の会長も兼務されていました。当委員会の福祉部会にも所属されており、憶地域No.1の福祉に関してのスペシャリストとして活躍されています。また、憶地区社協代表として憶地域自治地区協議会もされ、地域の課題解決にもご尽力されており、この憶地域に無くては成らない方のおひとりです。健康に留意していただきさらなるご活躍を期待しています。



宮崎市ホームページに「憶地域の情報」を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。➡

編集・発行 皆さまの声をおまちしています!

Http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp



憶地域まちづくり推進委員会

〒880-0841 宮崎市吉村町江田原甲265-1 TEL0985-28-0101 FAX0985-83-0050

E-mail:aoki-machi@miyazaki-catv.ne.jp